

2021年3月期 第1四半期 決算説明資料

For Quality of LIFE

株式会社ソケット

証券コード3634

<https://www.sockets.co.jp/>

2020/8/7

- 1. 第1四半期決算 -2020年4月～6月**
- 2. 今期計画と進捗状況**
- 3. 中期展開**

1. 第1四半期決算-2020年4月~6月

売上・利益とも、期初計画通りに推移

**前期比において通信会社向け開発・運用収入が大きく減少
(約9,000万円)**

**ライセンス収入の取引数は増加
データライセンス収入割合は全体売上の68%へ**

**研究開発費およびデータ開発費を計画に基づき実行中
よりプロダクト・サービスに近い投資に推移中**

- ✓ 売上・利益とも、期初計画とおりに推移
- ✓ 主に通信会社向け開発・運用売上減少、新規ライセンス提供数拡大も全社は減収

単位：百万円

	前期 第1四半期	当期 第1四半期
売上高	285	208
原価	167	128
粗利益	118	80
粗利率	41%	38%
販売管理費	138	122
営業利益	△19	△ 41

(マイナス) 通信会社向け開発・運用
などで約0.9億円
契約再交渉中データ
ライセンスにて約0.1億円

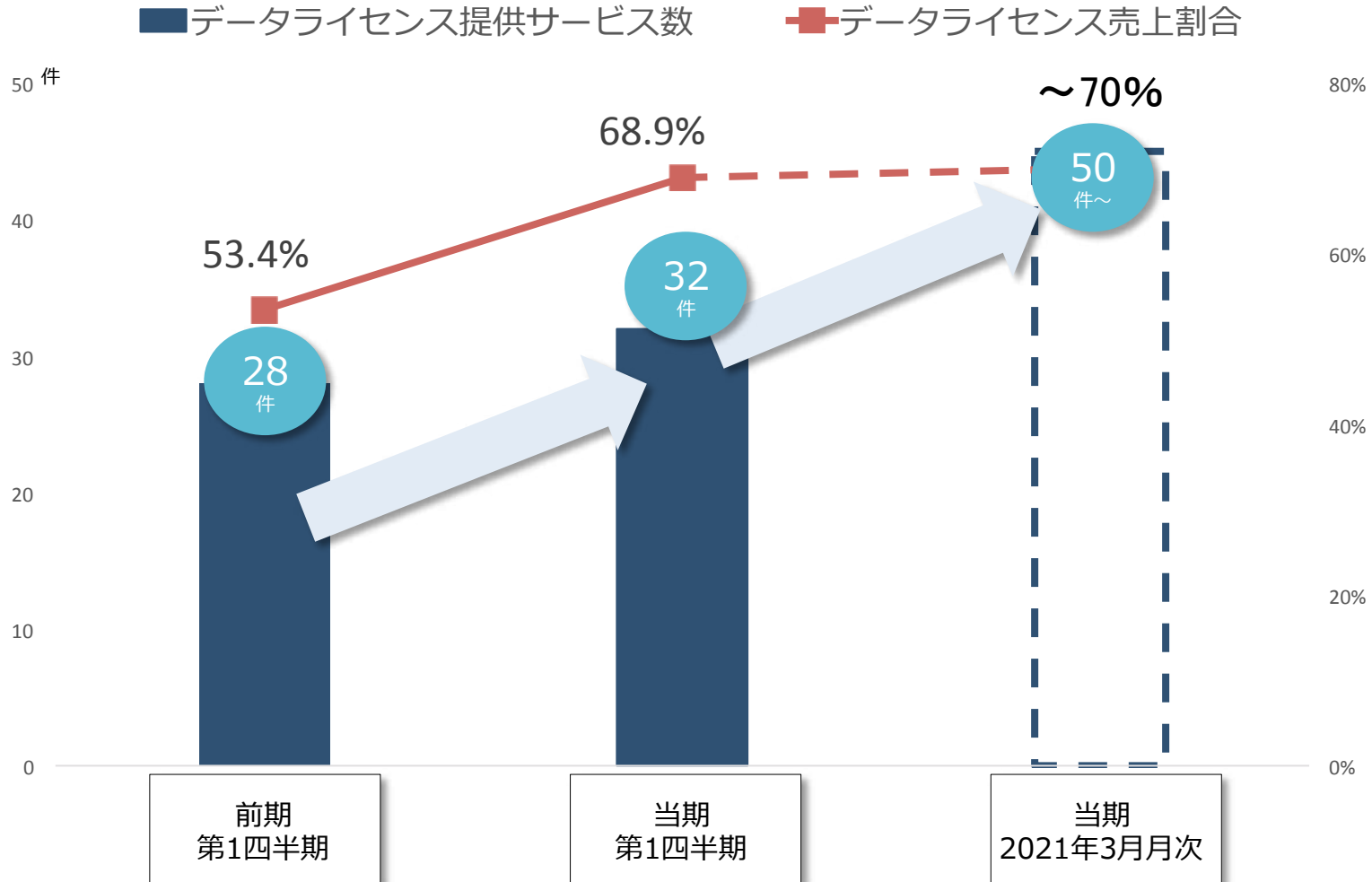
(プラス) 映像データライセンス・
マーケティング系の新規
および音楽分野でのユーザー
数の増加により約0.3億円

通信会社向け開発・運用減少に伴
い一部外注・サーバー費用の切り
替えによる一時的な既存開発・運
用系の粗利率低下

感性メタデータおよび感情科学技術
への先行投資は前期並み

1. 第1四半期決算 -データライセンスビジネスの進捗

✓ ライセンス型企業としての土台づくり進む

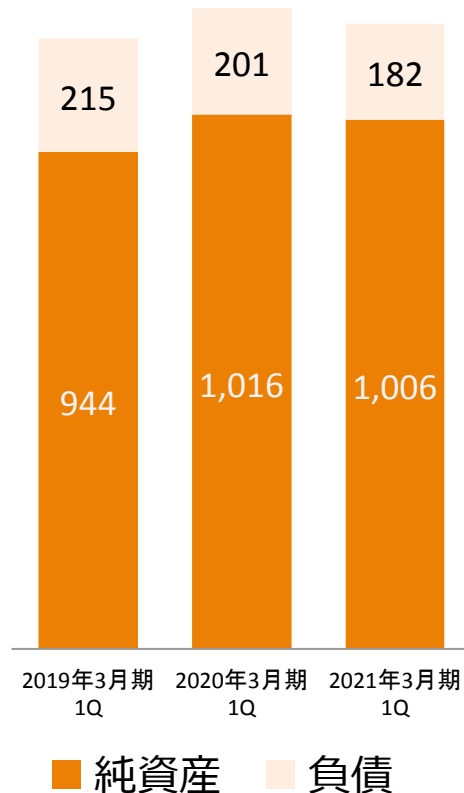
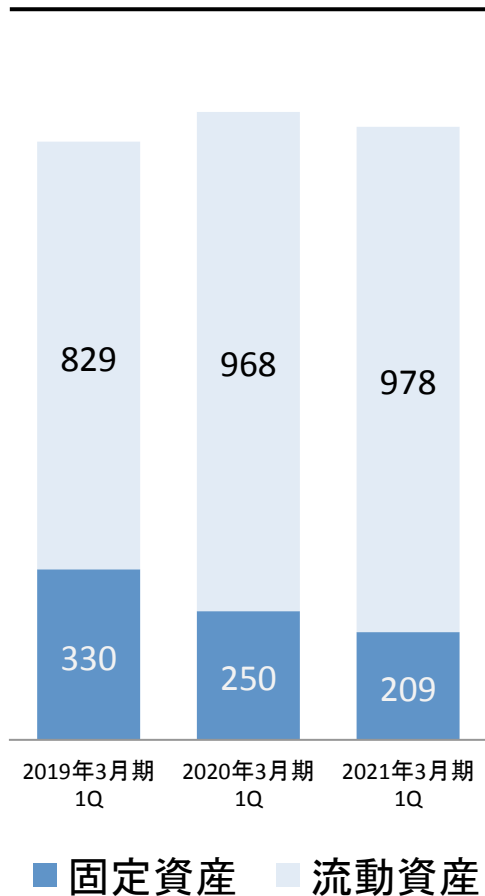


1. 第1四半期決算 -BS

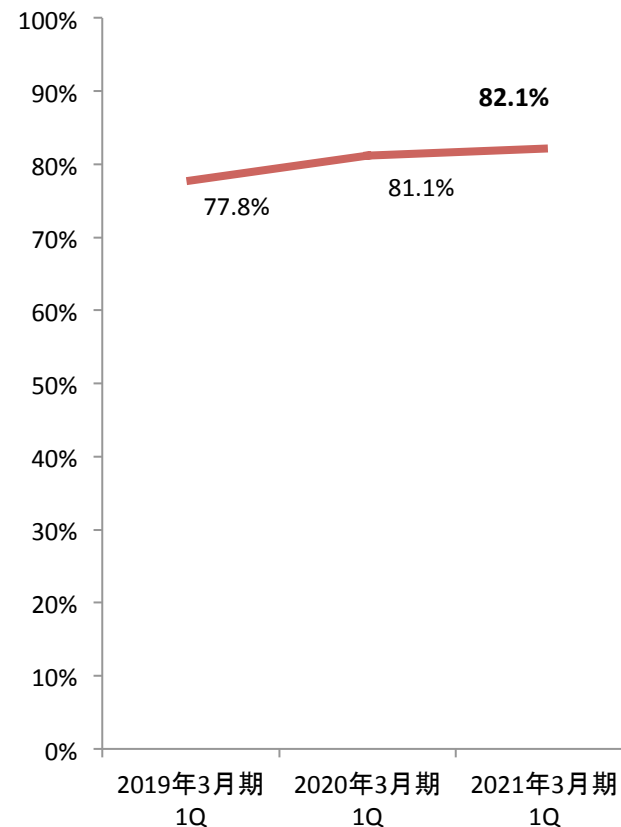
✓ 無借金、自己資本比率82.1%

BS推移

単位：百万円



自己資本比率



- ✓ 期初計画に変更なし
- ✓ ただし感性メタデータ提供（マーケティング関連）分野を中心に新規事業の進捗に遅れが出る可能性あり
- ✓ バックアッププランとしてレコメンド広告サービスの事業化ペース向上検討
- ✓ オペレーションはリモートワーク・オフィスワークを70%対30%程度の割合で進行。ウィルス収束後も基本、リモートワークの最大有効活用を前提に進める
- ✓ 各種オンラインサービス、インターネットメディア、Eコマースなどの拡大は各サービスの質的向上を実現しうる当社のメタデータ関連サービスにとっては大きくフォロー

2. 今期計画と進捗状況

2. 今期計画と進捗状況 -当期における注力分野

期初発表

映像関連



映像分野でのメタデータ関連技術は、ビデオ・オン・デマンド、ライブ型映像サービス、テレビのサイマル化などの流れの中で、ニーズがより顕在化
当期は、映像分野への取り組みを一層注力へ

インターネットメディア関連



インターネットメディアの広がり、多様化の中で、読者ニーズの把握や動機付け、
広告商材とのマッチングなど、当社のメタデータおよびコンテキスト解釈技術
の利活用機会を新たに創出

Eコマース分野



ファッション、美容、雑貨をはじめとしたEコマース市場は今後も拡大
そのなかで、複数ブランド・他ジャンル間のデータ体系化やライフスタイルを
より捕捉したサービス機能提供を実現するメタデータニーズが顕在化

映像関連



映像分野でのメタデータ関連技術は、ビデオ・オン・デマンド、ライブ型映像サービス、テレビのサイマル化などの流れの中で、ニーズがより顕在化続く今後のライブコマース、生コマercialなどの市場を見据え、映像データ開発、データ関連サービスを積極展開

◇ ABEMAとの取り組みがスタート（2020年8月3日プレスリリース）

ソケット プレスリリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/3634/tdnet/1867148/00.pdf>

サイバーエージェント プレスリリース <https://www.cyberagent.co.jp/news/detail/id=25001>



【©Abema TV,inc.】

今回、「ABEMA」のサービス内で提供する検索機能や、ユーザーに対するレコメンド精度の向上を実現するため、株式会社ソケットが保有するメディアサービスデータベース（MSDB）より映像データのライセンスの提供を受け、データ活用を促進してまいります。ソケット社が開発したメディアサービスデータベース（MSDB）とは、映像、放送、人物などを体系的かつ特徴情報を詳細に分類したデータベースです。作品タイトルや出演者情報、デジタルパッケージ情報などがデータベース化され、作品タイトルに関連したあらゆる起点からユーザーのニーズに対応可能な情報が集約されています。さらに総エピソード数が26,000を超える「ABEMA」では、ソケット社の協力のもと、配信するオリジナル作品について、作品情報や出演者情報のデータベース化を進めており、これらのデータベースの活用は今秋以降より本格的に運用開始予定です。

今後、国内映像サービスへのメタデータ提供を順次拡大

従来の映画中心のみならず、テレビドラマ、バラエティ、オリジナル作品、エピソード単位など、当社映像メタデータの内容もより充実へ

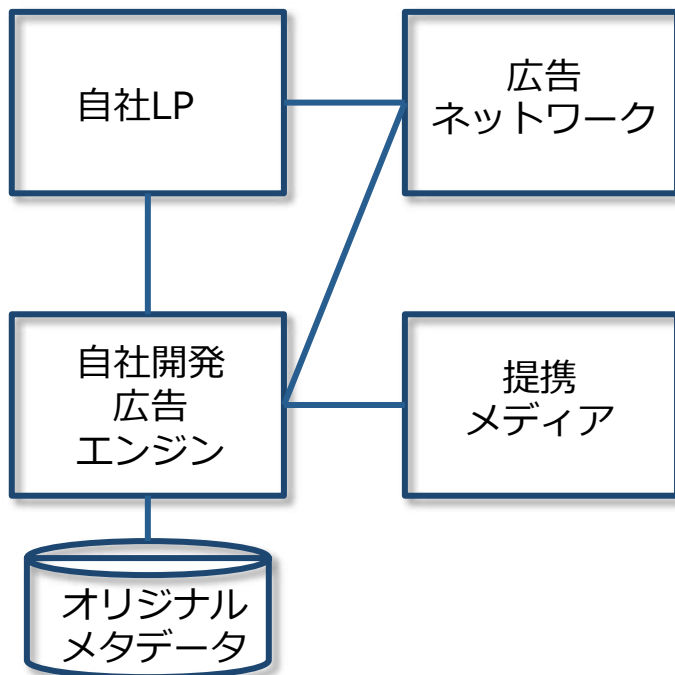
2. 今期計画と進捗状況 -インターネットメディア関連

インターネットメディア関連



インターネットメディアの広がり、多様化の中で、読者ニーズの把握や動機付け、広告商材とのマッチングなど、当社のメタデータおよびコンテキスト解釈技術の利活用機会を新たに創出するために、独自広告エンジンを開発。既存メディアと連携し、フィールド検証中。

◇ 7月より独自レコメンド広告エンジンの実証実験開始



OUTPUT

CTR/CVRはじめ各種指標を評価中
概ね高スコアによりリリース計画へ

... Coming Soon

独自メタデータを活用しクッキーレス時代の新基軸へ

LP：ランディングページ
CTR：クリックスルーレート（クリック率）
CVR：コンバージョンレート（購入・資料請求・登録率）

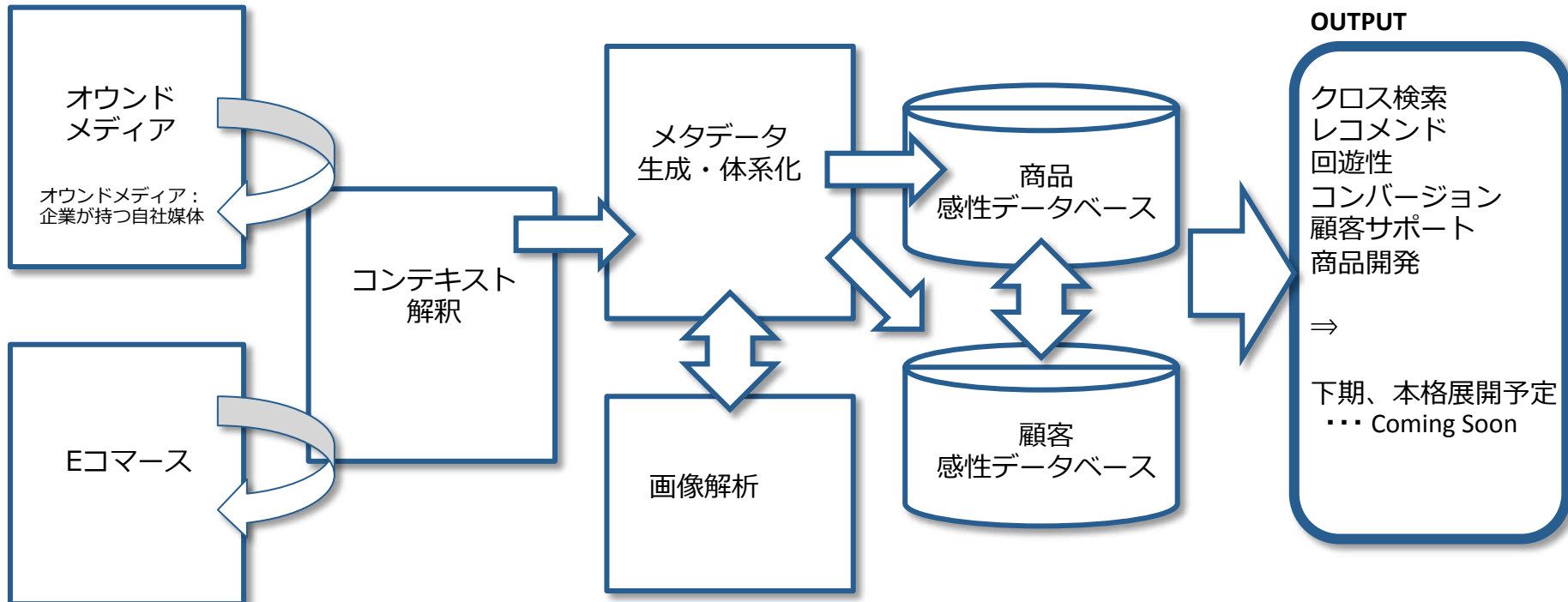
2. 今期計画と進捗状況 -Eコマース関連

Eコマース分野



ファッション、美容、雑貨をはじめとしたEコマース市場は今後も拡大
そのなかで、複数ブランド・他ジャンル間のデータ体系化やライフスタイルを
より捕捉したサービス機能提供を実現するためのメタデータサービスを開発。
複数のプロジェクト進行中。特に顧客との共感創出ニーズを捕捉へ。

◇ 資生堂向けなど単体で進めてきた本ソリューションをプロダクト化し展開へ

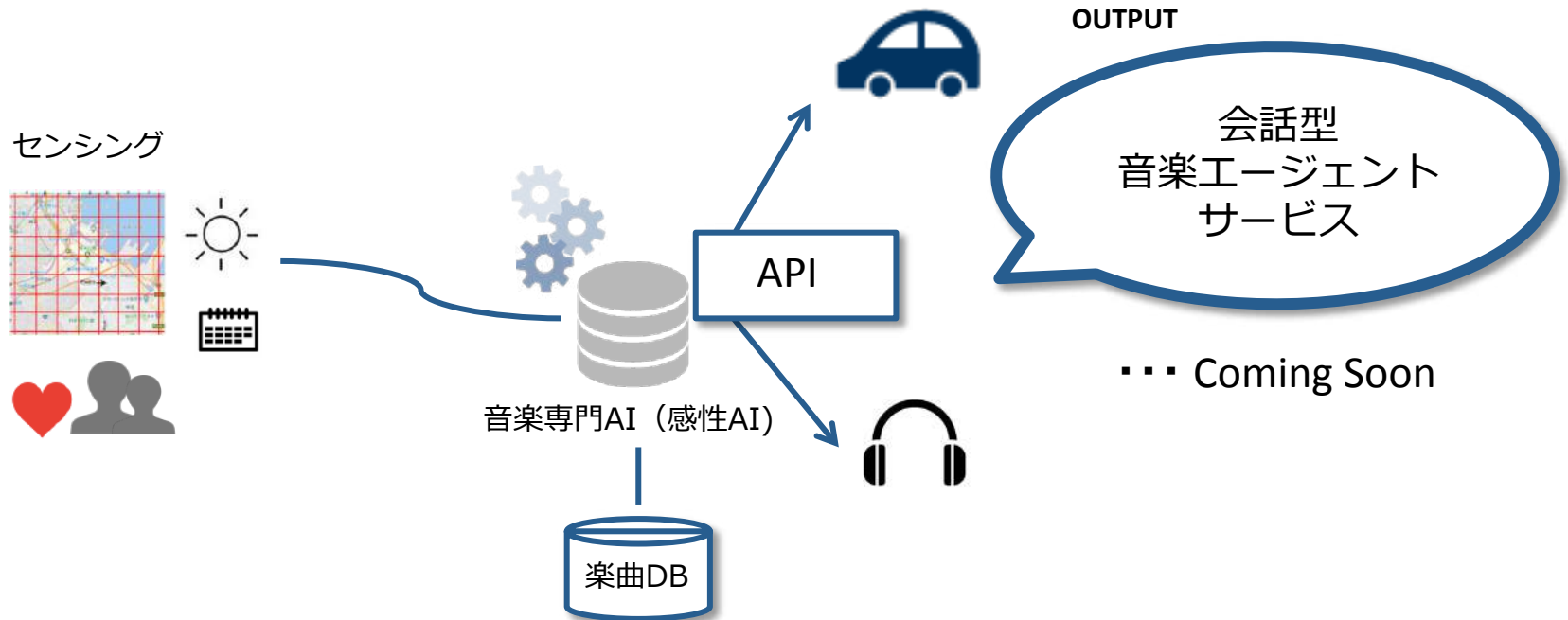


2. 今期計画と進捗状況 -音楽AIの進捗



音楽に特化したAIエンジンを活用したサービスPoCおよび製品化が、自動車メーカーおよびヘッドフォンメーカーと進行中

◇ 感性AIによる環境情報のセンシングも進み商用化へ開発進む



3. 中期展開

3. 中期展開 -ロードマップ

Phase1(創業～現在)

国内では随一の
エンターテインメント
メタデータ規模の活用

エンターテインメント
テクノロジー

音楽・映像
データ提供
検索・レコメンド

基本戦略

現在～(Phase2)

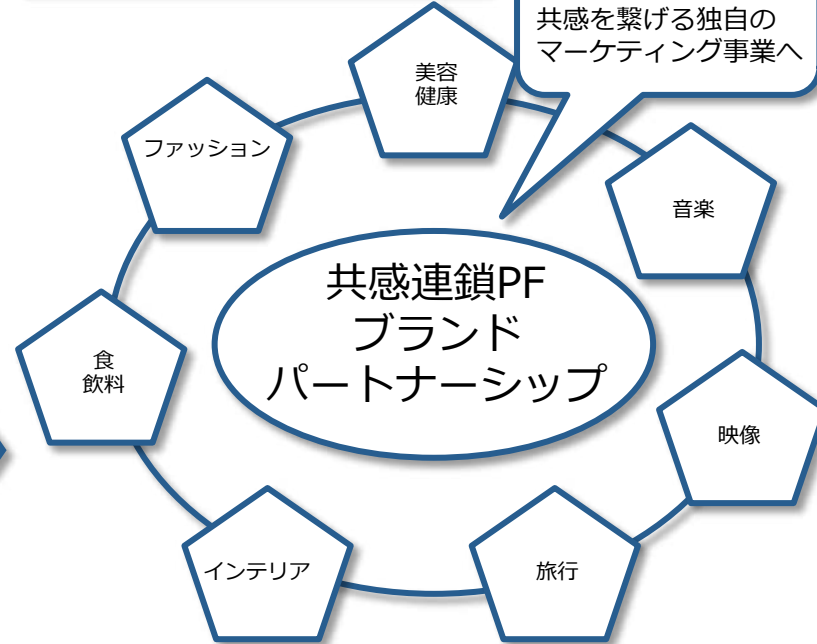
エンターテインメント
からの感性・感情
の学習データ活用

感性マーケティング

非エンタメ分野へ
感性メタ提供
レコメンド・広告
サービス

3年後(phase3)

Phase1-2で培った
技術・事業基盤を統合
共感を繋げる独自の
マーケティング事業へ



感性・感情を科学する技術

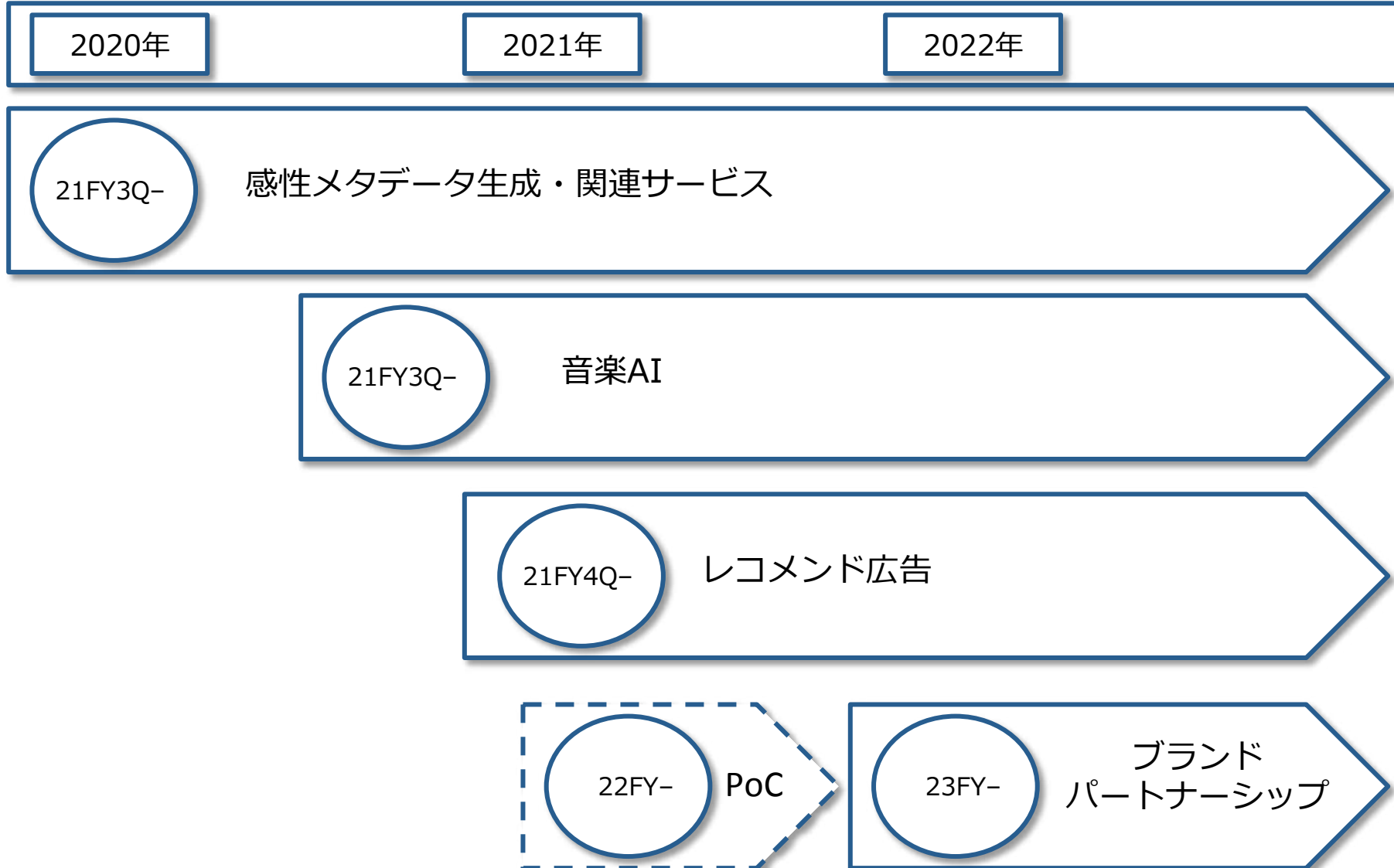
戦略実現
のためのコア

独自開発メタデータ

戦略実現
のためのコア

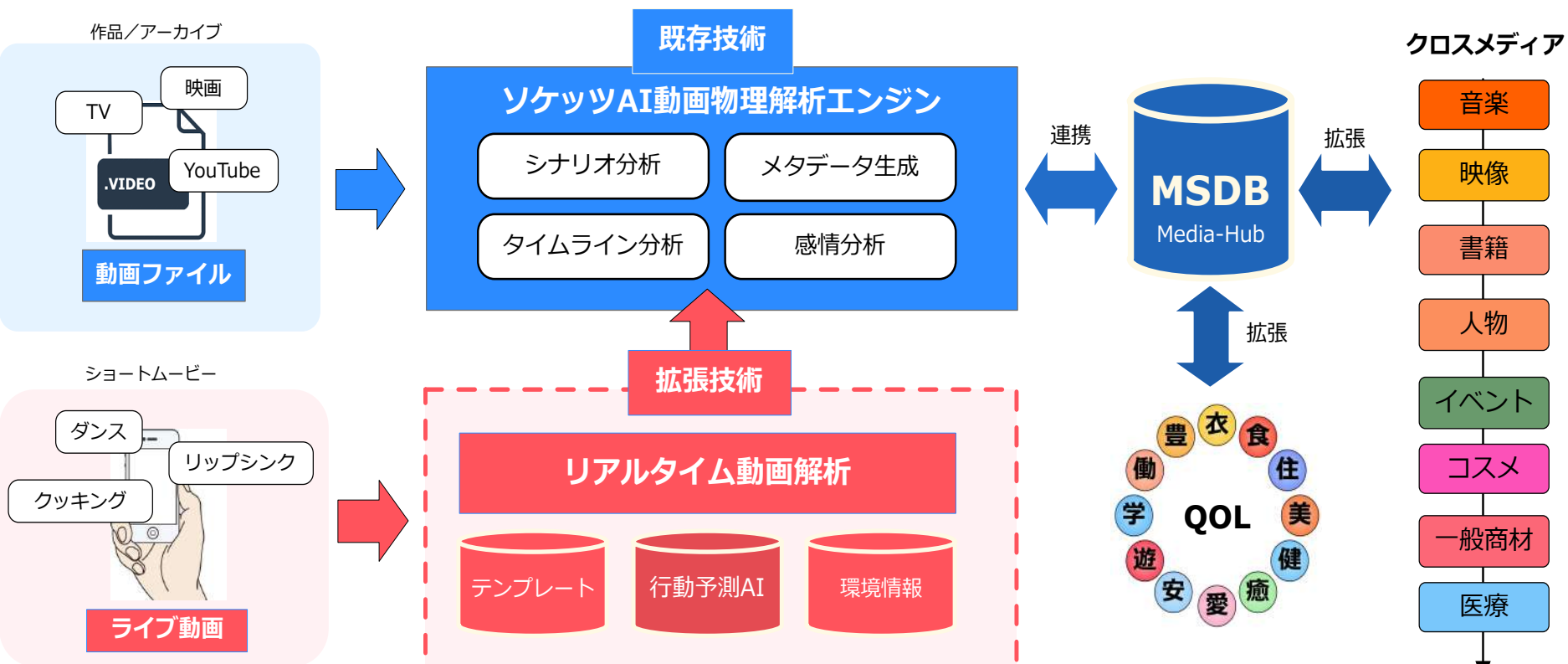
3. 中期展開 -リリース予定

現在計画されているプロダクト・サービスリリース予定



ソケットAI動画解析技術の拡張によるショートムービーとMSDBの連携

2020年、ショートムービーに代表されるスマホネイティブライブ動画サービスが新たなマーケティングメディアとして大きく普及すると予測されています。モバイル性の高いサービスであり表現方法は従来のメディアよりも自由度が高い反面、**即時性重視の特性上**、いわゆる動画説明データである**メタデータが十分に付与されにくい**ため特にクロスメディアとしての**拡張性を生かし切れない**と予測されます。ソケットR&Dセンターではこれらのコンテンツに現状のソケットAI動画解析技術を**拡張**してメタデータを自動付与する技術を開発し**MSDBの拡張性を最大に利用**することを可能にするソリューションを開発します

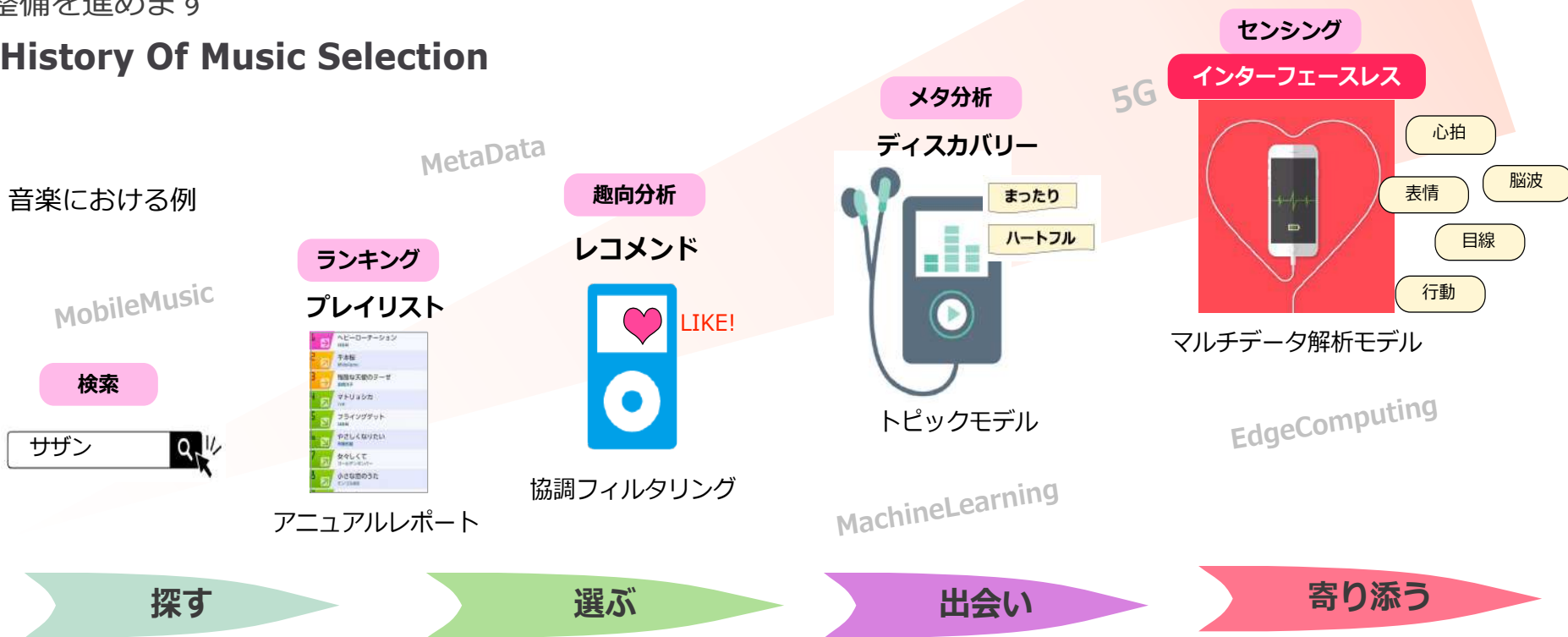


エッジコンピューティングによるセンシングデータのモデル化

たとえば音楽の選曲は「LIKE」「お気に入り」のような動的趣向アクションの解析により「テキスト検索」から「お薦めリスト」「パーソナルレコメンド」「ディスカバリー」とワンアクションで選ぶことがスタンダードとなっています。2020年、5Gネットワークに伴うエッジコンピューティングの普及により端末からの「心拍数/脳波」のような生体情報や「表情・目線・行動」のようなセンシング情報が得られるようになり音楽の選曲はよりインタフェースレス(自動選曲)が加速すると思われます。ソケットでは来たるべくインタフェースレス音楽選曲など、いわゆる気持ちや行動パターンによりユーザーに寄り添う気の利いた自動選曲のクオリティを向上するためにこれらのセンシングデータをMSDB感性メタと掛け合わせ有効活用する技術開発及び整備を進めます

History Of Music Selection

音楽における例



感性マーケティングスイート

テキストや動画から感情を抽出して購買趣向モデルをアウトプットするソケット感性分析/AI-Ad.技術スイート

20年に及ぶソケットの感情解析技術と大規模ToCサービスログ解析技術に専門AIによる意図解釈/拡張技術群とノウハウを一気通貫した“感性マーケティングスイート”の開発を進めています。これは生産者/消費者から発信される文章や会話、動画等の意図を解釈または拡張して「趣向モデル」を生成し会話の特性、ニーズ、価値を予測します。さらに顧客タイプにあたる「消費傾向モデル」を生成し最終的には趣向商品/コンテンツまでを一気に関連づけます。



感情動機表現

- インプット
- 文章
- 会話
- 映像



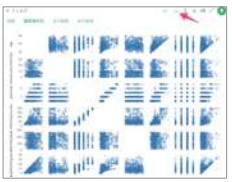
中間言語化

意図推測

「つぶやき」のような短い表現の意図を推測してテキスト拡張

分析済み表現モデルによる一般表的現解釈

1800万冊以上の書籍やSNS等の表現を分析



Animus FP Matrix

膨大なストーリーを解析/ベクトル化

感情動機 → 趣向

趣向をモデル化

Personality(性格)
needs(要求)
values(価値観)

- | | |
|--------|------|
| 知的好奇心 | 誠実性 |
| 大胆性 | 達成努力 |
| 芸術的関心度 | 注意深さ |
| 情動性 | 外向性 |
| 想像力 | 活発度 |
| 思考力 | 自己主張 |
| 現状打破 | 明朗性 |
| | ... |

趣向モデルサンプル

趣向モデル→消費モデル

アイテムリンク

- な傾向がある
- なカテゴリに属する

- ・環境問題を心配する傾向がある
- ・ドラマ映画を好む傾向がある
- ・クラシックを好む傾向がある
- ・よく本を読む傾向がある
- ・アウトドアを好む傾向がある
- ...

消費傾向モデルサンプル



当社は、事業活動、サービス開発、技術開発を

For Quality of LIFE

ひとりひとりの日々の暮らしの“自分らしいちょっといい時間”の実現のために行ないます

2020年8月1日 東証マザーズから東証2部市場へ市場変更

変更理由

- ✓ マザーズ上場10年による市場選択の必要性
- ✓ 創業20年、第2の創業期にあたる現在の事業環境を一段と引き上げる節目に
- ✓ どの市場であろうと企業の成長性が問われるのが本質であるとするればより形式基準が高いところで成長を図る
- ✓ 社員にとってはプラスになると判断

ひとえに皆様のお陰であります

「感情を科学する技術・サービス」の一層の進化と成果で、これからの社会の役に立ちます

本資料における予想数値等は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります

【お問い合わせ先】

株式会社ソケット

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号

窓口：コーポレートマネジメント室

Tel : 03-5785-5518 Fax : 03-5785-5517

E-mail : ir@sockets.co.jp